



平成28年4月20日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹  
(コード番号：4579)  
問 合 せ 先 取締役専務執行役員 河田 喜一郎  
(TEL. 052-446-6100)

### 5-HT<sub>2B</sub>拮抗薬の韓国における特許査定のお知らせ

当社が創出した5-HT<sub>2B</sub>拮抗薬の韓国の物質特許（出願番号10-2011-7014181）は、これまで審査中でありましたが、本日、特許査定\*の連絡を受けましたのでお知らせいたします。

今回の特許査定により、日本、米国、欧州、中国等につき、韓国においても当社の知的財産権が強化される事となりました。

ヒト腸管に広く分布する5-HT<sub>2B</sub>受容体は、消化管運動や内臓知覚に関与することが報告されており、過敏性腸症候群（IBS）等の治療の有望なターゲットの一つとして考えられています。当社が創出した5-HT<sub>2B</sub>拮抗薬は、動物モデルにおいてストレス誘発性の排便亢進及び内臓痛覚過敏に対する抑制が認められていることから、下部消化器疾患における腹痛・腹部不快感並びに便秘異常に対する改善効果が期待されます。

当社では、現在、英国において、5-HT<sub>2B</sub>拮抗薬（RQ-00310941）の第I相臨床試験を実施しており、RQ-00310941の安全性、忍容性及び薬物動態を健康成人において、食事及び性差の影響を含めて検討しています。本試験では、健康成人における検討終了後に患者の腹部症状に対する本薬の効果を検討する計画になっており、これにより本薬の薬理作用の立証（Proof of Principle, PoP）を目指します。

当社は、今後も引き続き、5-HT<sub>2B</sub>拮抗薬の他の国々での特許権の成立に注力するとともに、韓国を含む全世界を対象としたライセンス活動を展開してまいります。

なお、本特許査定により、平成28年12月期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）の当社業績への影響はございません。

以 上

<ご参考>

#### 【特許査定について】

各国特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定後に特許料を納付することによって、登録特許となり、該当する国において特許権が発生することになります。